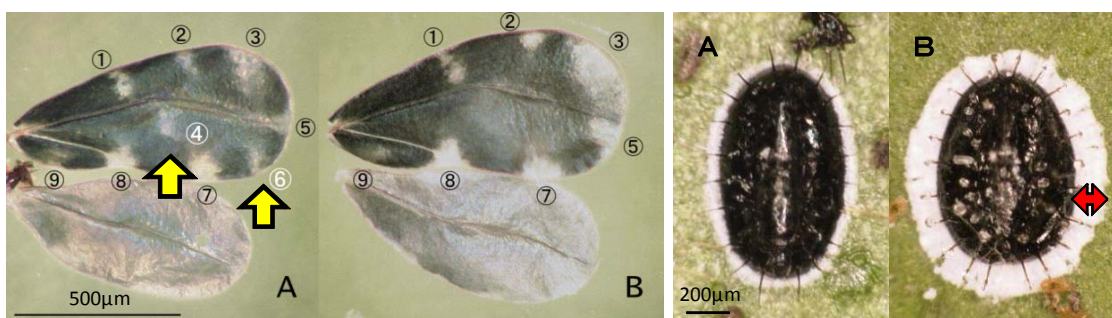


## ミカントゲコナジラミと チャトゲコナジラミの識別法

技術の窓No.1548 で紹介したチャに寄生するトゲコナジラミは、その後の調査研究でミカン害虫のミカントゲコナジラミとは別の新種であることが明らかとなり、チャトゲコナジラミと命名されました。本虫は侵入後短期間で爆発的に増加するため、侵入をいち早く発見して適切な処置を講ずることが重要です。しかし、我が国の本州以南には既にミカントゲコナジラミが広く分布するため、本虫の確認には両種の識別が不可欠でした。そこで、(独)農研機構野菜茶業研究所らが両者を簡易かつ迅速に識別する方法を開発しましたので、その概要を紹介します。

### ☆ 技術の概要

1. 現在、チャで急激に被害を拡大させているチャトゲコナジラミは、カンキツ害虫のミカントゲコナジラミとは遺伝的に異なる新種でした。日本各地で採集した両種のミトコンドリアのシトクロムcオキシダーゼサブユニットI (mtCOI) 遺伝子を比較したところ、両種の遺伝子型はそれぞれ単一で互いに異なっていました。そこで、種特異的なプライマーを使ったPCR産物の有無で、両種を正確に識別する遺伝子診断法を開発しました。
2. 黄色粘着トラップを使った成虫の侵入モニター調査は効率的で、捕獲された成虫の外部形態で両種を識別することもできます。前翅にある白紋数は、チャトゲコナジラミが9個であるのに対し、ミカントゲコナジラミは7個です。
3. 4齢幼虫の白帯(幼虫外縁のワックス帯)の幅は、チャトゲコナジラミで狭く、ミカントゲコナジラミで広いという特徴があります。チャトゲコナジラミはチャのほか、サザンカ、ヒサカキ、サカキ、シキミ、サンショウなどの植物にも寄生し、ミカントゲコナジラミはカンキツ類のほかナンテンカズラなどにも寄生します。



**外部形態によるチャトゲコナジラミ(A)とミカントゲコナジラミ(B)の識別**  
チャトゲコナジラミは、成虫前翅の白紋が9個(④と⑥に白紋有)(左図A)で、4齢幼虫外縁の白帯が狭い(右図B)

### ☆ 活用面での留意点

1. チャトゲコナジラミの防除マニュアルは、農林水産省の下記サイトで公開しています。  
<http://www.maff.go.jp/j/syouan/syokubo/gaicyu/siryoku2/index.html>
2. チャトゲコナジラミの同定依頼は、野菜茶業研究所が窓口となります。詳しいことは同所・茶業研究領域 (Tel.0547-45-4101) へお問い合わせ下さい。

(日本政策金融公庫農林水産事業本部 テクニカルアドバイザー 吉岡 宏)